

ばあちゃんおめでとう！

西リセさん、久慈トミさんが100歳

8月28日、西リセさん(夏井町)が100歳を迎え、西さんが入所する老人保健施設櫛の里(森寛志施設長)で長寿祝いが贈呈されました。

「ばあちゃん100歳のお祝いだ。いがったねえ」と山内隆文市長が話し掛けると西さんは目を開けてしっかりと手を握り返しました。普段なかなか目を開けることのない西さんの反応にお祝いに駆け付けた長男の義市さん、三男の清さん、長女の小田チヨさん、四女の鳥谷峰レイ子さんの4人も声を上げて大喜び。たくさん笑顔に囲まれながら西さんの100歳が祝われました。

長女の小田チヨさんは「無事に100歳を迎えられたのも櫛の里の皆さんのおかげ。



山内市長の手を握ってお祝いに応える西さん(右)

面倒を見てもらえて感謝している。本人もとても喜んでいて様子だった。わたしたち子どもも皆、健康で体が丈夫。母に感謝しなければ」と感慨深げな表情を浮かべていました。西さんは約10年前から櫛の里に入所。若いころは歌や踊りが好きでホヤが好物だったそうです。

9月15日の敬老の日、久慈トミさん(宇部町)が100歳を迎えました。翌日、自宅で行われた長寿祝いの贈呈には長女の細田歌子さんをはじめ北の越町内会(久慈昭二会長)の役員らも出席。多くの人が見守る中、山内隆文市長から祝い状と祝金金が久慈さんに手



大きな声で元気に話す久慈さん(右)

渡されました。山内市長が「しっかりとご飯を食べて長生きしてください」と話し掛けると久慈さんは「ありがとうございます。近所の人たちも声を掛けてくれます。ご飯もちゃんと食べています」と大きな声で元気に答えていました。

出ず。気持ちの強さもあっての長生きなのだろう」と笑顔で話していました。100歳を迎えた今も食事やトイレ、入浴など身の回りの事はほとんど自分でこなすという久慈さん。この日もきれいな着物を着て元気な姿を見せていました。若いころ洋裁の仕事をしてきた久慈さんは細かい作業が好きで裁縫が趣味。今でもお手玉などを作る事があるそうです。

数字で知る岩手県と久慈市の100歳

岩手県と久慈市の100歳の方たちを数字で見ましょう。県内はもちろん市内にも100歳の方がたくさんいます。健康第一。皆さんも長寿目指して食事や運動などに気を付けてみませんか。

項目	答え	
100歳以上の人は何人いるの？	岩手県 387人	久慈市 9人
本年度、100歳を迎える(迎えた)人は何人いるの？	岩手県 254人	久慈市 7人
県内35市町村で100歳以上の人数が最も多い市町村は？	盛岡市・50人 ※久慈市は12番目	
県内35市町村で人口に占める100歳以上の人の割合が最も高い市町村は？	田野畑村・0.0983% ※久慈市は25番目 割合は0.0237%	
県内で最も高齢な人は何歳？	109歳(二戸市) ※久慈市の最高齢者は107歳	

※厚生労働省調べ(9月1日現在)

シルバー選手が活躍 3種目で県大会1位

9月6日、盛岡市で第20回岩手県いきいきシルバースポーツ大会(岩手県老人クラブ連合会など主催)が開催されました。本市選手団(村田東



大活躍した本市選手団。前列左から1番目が中澤卓男さん、5人目が税田茂代さん

助団長)も洋野町、野田村、普代村とともに久慈地区チームとして出場。見事3種目で1位を獲得しました。この大会は県内市町村が11地区に分かれて短距離走やリレーなど6種目で順位を競うもの。久慈地区の総合順位は市選手団の活躍もあって昨年の9位から7位に上昇しました。選手の皆さん、おめでとうございます。

- ▼女子60m競走65歳以下の部
第1位・税田茂代さん(川崎町)
- ▼ゲートボール送りリレー:
第1位・侍浜町チーム(砂沢町)
- ▼男子100m競走65歳以下の部
第1位・中澤卓男さん(湊町)
- ▼ゲートボールリレー:
第3位
・山形町チーム(杉下駒治郎監督)



ゲートボールリレーで1位に輝いた侍浜町チームの皆さん

来年も元気な笑顔を見せてください 市内各地区で敬老会を開催

9月、敬老会の開催がピークを迎え、市内各地区で長寿が祝われました。9月15日の敬老の日開催したのは6地区。天神堂地区敬老会は天神堂公民館で開催され約70人が参加しました。参加者は近況を笑顔で語りながら、祝いの

踊りや歌などの余興を楽しみ、和やかな時間を過ごしました。今年93歳を迎えた岡本サキさんは「食事と運動が長生きの秘けつ。食事と運動に気を付けるようになって20年たつが、今一番調子が良い」と元気な笑顔を見せていました。



約70人が参加してにぎやかに開催された天神堂地区敬老会

ご厚志ありがとうございます



国際ロータリー第2520地区(西郷典安ガバナー)から見舞金 9月8日、岩手北部地震の見舞金として市に70万円を寄付しました。運営費の一部からねん出した見舞金は計200万円を洋野町と久慈地方振興局にも寄付されました。■写真:山内隆文市長に見舞金を手渡す下道利幸前ガバナー補佐(右)



岩手県北部郵便局長(八重樫信会長)から車いす 8月27日、市社会福祉事業団(理事長・山内隆文市長)にリクライニング式の車いす1台を寄贈しました。車いすは大川目地区デイサービスセンターで大切に使われています。■写真:山内市長に会を代表して目録を手渡す久慈匡弘侍浜郵便局長(右)と宇部泰介宇部郵便局長(中)



国際ソロプチミスト久慈(亀田サチ子会長)から寄付金 8月26日、日本赤十字社久慈市地区(地区長・山内隆文市長)に8月8日に開催した七夕チャリティーの収益金5万円を寄付しました。寄付金は国内外の災害復旧に生かされます。■写真:喫茶やバザーなどを行った七夕チャリティー